

「北インド古典音楽」

立岩潤三 + 寺原太郎

10月10日(土)

開場 19:30

開演 20:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可)

MC 2,500 円 + 2drink order

CAFE **B**EULMANS

お問い合わせ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カフェザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



立岩潤三: tabla(北インドの太鼓)

tabla・バヤを吉見征樹/プラフーラ・アタリーに、ダルブカをスス・パンパニ
ン/セルダール・バグティルに師事。グレン・ベレスからフレームドラム、ファ
ルボード・ヤードローヒからトンバクのプライベートレッスンを受ける。こう
いった中近東~インドの打楽器で実際にその国の古典音楽/トラッドを演奏する
と共に、その可能性を探るべくロック、ポップス、ジャズ、古楽、各種ダンスや
舞踊、ライブイベントとのコラボレーション等、幅広いジャンルへのアプローチ
を行っている。ポルトガル最大規模の"Boom Festival 2010"でサントウールのジ
ミー宮下氏と共に北インド古典音楽を演奏、2014年には4人のインド古典舞踊家
のための委嘱作品「Catur Bhamini」を作曲しそれぞれ好評を博す。またこうい
ったスキルを活かした中近東/インド向けシンセサイザーのデモの作曲/データ
制作、映画やアニメーション、ゲーム音楽のサウンドトラックへの参加、またiO
S Appsの音楽制作なども行う。 <http://tateiwajunzo.wix.com/tateiwajunzo>

寺原太郎: bansuri(インドの竹笛)

92年より巨匠ハリ・プラサード・チョウラスィア師の弟子である中川博志氏に、
96年より巨匠ニキル・ベナルジー師の愛弟子H. アミット・ロイ氏に師事。06年よ
りオーストラリアWoodford folk festivalに出演。07年坂本龍一プロデュース
「ロハス・クラシックコンサート」出演。映画「手塚治虫のブッダ 赤い砂漠よ
永遠に」(2011)、映画「るろうに剣心」(2012、2014)で挿入曲を演奏。第10
回千葉市芸術文化新人賞奨励賞を受賞。インド、オーストラリア、南米、北米を
はじめ国内外で演奏活動を行う。インド古典音楽の深い理解に基づく、叙情的か
つダイナミックな演奏で、各方面より高い評価を受ける。

<http://srgmtaro.jimdo.com/>